

事業所名 児童デイサービス ぐりっと南城

支援プログラム (放課後等デイサービス)

作成日

R8

年

5月

20日

法人(事業所)理念		Guts(やる気) Resilience (あきらめない心) Initiativr (自ら行動) Tenacity (ねばり強さ)						
支援方針		運動療育を中心として、体を動かし、体力の向上、脳の活性化、心を育てる。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	来所時に手洗いを実施し、検温し記録することで個々の健康管理を実施し把握する。(トイレ誘導・水分補給声掛け等) 自らの体調がいつもと違う場合には伝えてもらう。食育を通じて楽しく食事をする(クッキング・農業体験等) 日常生活動作の習得(ボタンはめ、洗濯ばさみアート、荷物の整理、洗濯たため、ハンガー掛け練習・クッキング等)						
	運動・感覚	運動遊びや感覚活動を取り入れ、姿勢保持、身体の使い方、粗大運動・微細運動の向上を支援する。感覚特性に応じた環境調整を行う。基礎体力の向上(全身運動・公園遊び・トランポリン・坂道ダッシュ・散歩・サーキットトレーニング、鬼ごっこ、しっぽ取りゲーム・バスケットボール・ボール当て鬼ごっこ・縄跳び・ドッチボール・風船バレー・リズム体操・親子スポーツレク・椅子取りゲーム等) 姿勢保持(バランスボール・バランスボード、手押し車、一本橋渡り・手押し相撲・片足立ち等) 製作活動(各月のテーマに合わせてはさみ・のり・テープ・ペン・色鉛筆などいろいろな道具を使い行う。・基本的技能向上(お絵描き・粘土遊び・しゃぼん玉遊び・アイロンビーズ・糸通し等)						
	認知・行動	日付・曜日・時間の管理(日めくりカレンダーを使い何月何日何曜日の理解を支援する)(タイマーや時計を使い時間の概念の理解を支援する)(月の活動計画表を張り出し目で見える化し日付・曜日の理解する) 認知学習(ひらがな・カタカナ・漢字・足し算・ひき算・かけ算等それぞれの課題に合わせた学習支援・的あてゲーム(点数制)・駄菓子屋さんごっこ・お買い物等) ルール・マナーを理解する(交通安全指導・公共バス・モノレール乗車体験・公共施設利用(公園・図書館・児童館・総合体育館などで利用する時のマナーを学ぶ)・自主避難訓練等) 感情の理解とコントロール:表情カードや感情カードを使って気持ちの名前を知る。気持ちが高ぶった時の落ち着き方(深呼吸・クールダウンスペースに行く等)を一緒に練習する。						
	言語コミュニケーション	挨拶や日常会話の習得(伝言ゲーム・かるた・ジェスチャーゲーム・絵本・子ども会議・ふわふわ言葉ちくちく言葉・なぞなぞ・ごっこ遊び・絵合わせ・シルエットクイズ・帰りの会等) 自分の気持ちを伝える(年賀状製作や暑中見舞い製作・誕生日会や敬老会、父の日、母の日などのイベントを通じて、感謝の気持ちを伝えたり、嬉しい気持ちや楽しい気持ちなど自分の気持ちを伝えることができるようにする。)						
	人間関係社会性	役割分担、ルールのある遊びを通して社会性の発達促進や共に活動することを通じて相互理解やお互いの存在が認められる仲間づくり (UNOゲーム・トランプ・鬼ごっこ・だるまさんが転んだ・しっぽ取りゲーム・玉入れ・的あてゲーム・駄菓子屋さんごっこ・お買い物・かくれんぼ・風船運び・なかそとゲーム・かりもの競争・椅子取りゲーム・バスケットボール・ドッチボール等) 公共バス・モノレール乗車体験をし乗車ルール、マナーを理解する。交通安全指導・避難訓練を通し身の安全を守る術と行動ができるようにする。 消防・警察署・海上保安庁・自衛隊主催のお祭りなどを訪問し見学体験を通していろいろな職業を学ぶ。公民館、児童館、図書館を利用し地域交流を図る。						
家族支援		保護者との情報共有、相談支援、送迎時の情報交換、家庭での対応方法の助言を行い、安心して子育てできるよう支援する。			移行支援		進級・進学・進路選択等の環境変化に向けて、関係機関と連携し、円滑な移行につながる支援を行う。	
地域支援・地域連携		学校、相談事業所、医療機関、行政機関と情報共有・連携を図り、一貫した支援体制を整える。地域行事や社会体験活動へ参加機会を設ける。			職員の質の向上		事例検討、研修参加、事業所内研修を実施し、専門知識・支援技術の向上に努める。	
主な行事等		誕生日会・遠足・ビーチパーティー・ハロウィン・スポーツレク・農業体験・クリスマス会・初詣・マリン体験など						